



新着図書案内



『悪魔の種子』

内田康夫 著 幻冬舎 (小説)

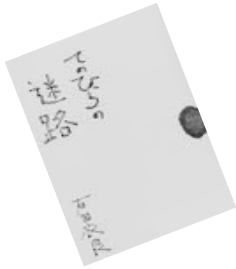
茨城県農業研究所の職員が、秋田・西馬音内盆踊りの最中に死んだ。間をおかず、長岡農業研究所の職員の水死体が、茨城・霞ヶ浦で上がった。浅見光彦は、何百億もの利益を生む「花粉症緩和米」が事件の鍵だと直感する…。大人気「探偵・浅見光彦シリーズ」の最新刊。

＜中央館所蔵＞

『小説 男たちの大和』

辺見じゅん 著 角川春樹事務所 (小説)

「戦艦大和」の乗組員の多くは、10～20代の若者だった。愛する人、家族、祖国を守るため、彼らは海に散った…。戦後60年、今、日本人が語り伝えなければならない物語。映画「男たちの大和／YAMATO」のノベライズ。 ＜中央館所蔵＞



『てのひらの迷路』

石田 衣良 著 講談社 (小説)

自らの恋愛、そして母との別れ。二年をかけて大切に書きつづった掌編小説集。石田衣良が、ここまで、自分をさらしたことがあっただろうか。まさに特別な1冊。 ＜大東図書室、大須賀館所蔵＞

『スッキリ!』

上大岡トメ 著 幻冬舎 (人生訓)

サイフを整理する、優先順位をハッキリさせる、ダイエットするなら本気です…。心もカラダも生活も、ぜい肉をはぎ取ってみましょう! 5分間で余分なものをそぎ落とす60の方法を紹介。「キッパリ!」に続く第2弾。 ＜中央館所蔵＞



『息子たちと私』

石原慎太郎 著 幻冬舎 (人物伝)

親から子へ、そしてまたその子へと受け継がれる石原家の子育ての流儀。数々の心温まるエピソードと、伝説の真相を通して明かされる素顔の家族像。 ＜中央館所蔵＞

『平成マシンガンズ』 三並 夏 著 河出書房新社 (小説)

あたしの夢には死神が現れる。ボロのジーンズに出刃包丁をもって夢に現れる男。あたしはそいつが差し出すマシンガン撃つては、頭を撫でられていた…。言葉という武器で世界と対峙する文芸賞受賞作。著者は静岡県出身の史上最年少15歳。 ＜中央館所蔵＞



『ちいさなサンタ まちにいく』

アヌ・ストーナー 文／ヘンリケ・ウィルソン 絵／若松 宣子 訳 岩崎書店 (絵本)
はるか北にあるサンタクロースのすむ村のちいさなサンタは森の動物たちにクリスマスプレゼントをとどけています。ある日、町の動物たちからちいさなサンタに手紙がきたことから……。がんばりやさんのちいさなサンタのおはなし。

＜中央館、大東図書室所蔵＞

『もみのき山のお正月』 渡辺 有一 作 佼成出版社 (絵本)

あしたはお正月なのに、たいへん たいへん! だいじなものをわすれちゃった! もみのき山の山ねこたちは、ぶじにお正月をむかえられるでしょうか。これからの季節にぴったりの絵本です。 ＜中央館、大東図書室所蔵＞

